

## 各学習会からのたより

### 活動報告～GWT講座～（福井）

福井支部では、GWT講座を3回開催しました。

最終回の11月30日は、「グループプロセスから自分や他者を理解する」をテーマとしました。外は冷たい雨が降る北陸ならではの寒い天候でしたが、三好理事長のサプライズ参加もあり、9名の参加者の熱気で会場はあふれていました。

体験1「私の選んだ色」では、人それぞれいろいろな考えがあることに気づきました。

体験2「価値の序列」では、“自分の一番大切なもの”を各自で順位付けし、話し合いを通して互いをより深く理解し、様々な価値観があることを知ることができました。

振り返りでは、グループの意見をまとめるにはどんなことが大切かを考え、分かち合ったことで新たな学びを得ることができ、今年度最後の講座を終えることができました。（大久保）



### 日体研勉強会＋GWTフォローアップ研修（愛知）

#### 日本GWT協会後援



弥富市レクリエーション協会では、例年開催のGWTフォローアップ研修を開催するにあたり、マンネリ化を避けるために一工夫しようと、日本体験学習研究所の勉強会会場を受けることで事業を構成し、12月1日に開催しました。午前中13名、午後からは18名の参加者を得て、午前中はGWT上級アドバイザー鯖戸による「明日にかける橋」を、午後は水野さんによる「色とりどりの贈り物」を体験しました。穏やかな空気感の中で2つのワークを味わうとともに深いふりかえり、わかちあいを行いました。GWT体験を初めての方もおられましたがメンバーの他者を受け入れる空気感も手伝って、心地よ

い内省の時間が流れました。終了し、会場から退出の時間になっても、つながり確認をしていて、別れづらさを感じている気配を感じました。

プログラム構成で、午前中が「心理的安全性」をねらいとしていて、午後が「受容」をねらいとしていて、その展開の相性もよかったのかなと思います。（鯖戸）

### 島根支部 学習会

#### 日本GWT協会後援

2月23日（日）に開催した学習会には、1月の全国研修交流会に参加した支部のメンバーの内6名が集まりました。全国研修交流会の出会いと財の体験から多くの刺激を受け、もっとGWTを学びたいとの思いから、今回の学習会では、昭和51年8月に発行された「グループワークトレーニング（GWT研究会編）」巻頭の「はしがき」に記されたGWTの成り立ちを読み、「GWTのトレーナーが、正しい人間観を持っていなければ、GWTは単なるゲームと化してしまうであろう。」という言葉の意味を考えました。そして、この書籍の中で紹介されている「名前をかえる」と「復元ゲーム」を体験し、財の内容や進め方について研修しました。（木村）

